

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

9. 循環器系の疾患

文献

成味純, 香坂茂美, 宮沢総介, ほか. 高血圧症に対する漢方湯液 (エキス剤) 単独療法の長時間血圧計による評価. *和漢医薬学雑誌* 1994; 11: 282-3.

成味純, 香坂茂美, 宮沢総介, ほか. 高血圧症に対する漢方方剤 (エキス剤) 単独療法の長時間血圧計による評価. *漢方診療* 1996; 15: 34-5.

1. 目的

長時間血圧計の評価による高血圧症に対する釣藤散と黄連解毒湯の有効性

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (RCT)

3. セッティング

病院 1 施設

4. 参加者

高血圧症の初診患者 8 名

5. 介入

Arm 1: ツムラ釣藤散エキス顆粒群 7.5g/ 日 3 名

Arm 2: ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒群 7.5g/ 日 5 名 (15~265 日間服用)

6. 主なアウトカム評価項目

長時間血圧計で服用開始前と服用後測定し、一日の平均収縮期血圧と拡張期血圧への効果、日中の効果および拡張期血圧が 24 時間に占める割合 (diastolic pressure load)、cosinor 法での評価を検討した。高血圧随伴症状の有無で降圧効果を評価。

7. 主な結果

1 日の降圧効果は収縮期血圧では Arm 1 でなし、Arm 2 で 3 名。拡張期血圧では Arm 1 で 1 名、Arm 2 なし。日中の効果は収縮期血圧で Arm 1 で 1 名、Arm 2 で 3 名。拡張期血圧では Arm 1 で 1 名、Arm 2 で 1 名。diastolic pressure load は Arm 1 で 2 名、Arm 2 で 1 名であった。cosinor 法では Arm 1 が 1 名、Arm 2 で 2 名有効の評価であった。高血圧随伴症状あるものでは、Arm 1 は 1 名で頭痛、頭重感の訴えに有効、Arm 2 は 1 名頭痛と肩こりに有効だったが、いずれも降圧効果はすべての項目でなかった。しかし、Arm 2 のふらふら感のある例は症状にも降圧効果にも有用であった。

8. 結論

漢方薬単独で良好な降圧効果が得られる症例が存在する。

9. 漢方的考察

釣藤散証の 2 名で 1 名は有効、1 名はすべての項目で無効と黄連解毒湯証の 1 名で無効。

10. 論文中の安全性評価

関連文献の結果と考察に漢方的証と降圧効果に関連がない場合や証が合致していても降圧効果がない場合があることの記載がある。

11. Abstractor のコメント

例数は少ないが長時間血圧計の多方面解析での評価を行った貴重な報告である。黄連解毒湯の多施設での検討で降圧効果を見た場合、随伴症状には有効だが降圧効果が認められないとの報告が多い。しかし、一般臨床では症例によっては効果がある印象がある。少数例での評価であるがそのことを裏付けるようなデータである。随伴症状による証との関連を評価したが、証との関連は見いだせなかった。漢方薬を使用するのに試行錯誤以外にどのような使用目標 (証) であるのか、さらに検討する必要がある。

12. Abstractor and date

並木隆雄 2008.12.29, 2010.1.6, 2010.6.1, 2013.12.31